

# 東海大学東京病院

## アルコール外来のご案内

飲酒習慣を見直してみませんか？

アルコール関連臓器障害は全身に及びその根底にはアルコール依存症の存在があります。アルコール依存症は、かかりつけ医や一般診療では精神科の疾患として考えられ触れにくい疾患でした。一方、日本のアルコール依存症推定 107 万人のうちアルコール専門医療機関

へは 5 万人程度の受診となりこのトリートメントギャップで多くの医療機関で対応に苦慮されています。近年、アルコール依存症から使用障害への診断シフトがありより軽症例から介入しやすくなっています。

当院では消化器内科白石がアルコール外来を担当し精神科ではなく内科の立場でアルコール問題に対応してまいります。

内容は、①飲酒による健康被害を説明と情報提供、②飲酒習慣の危険度判定、③臓器障害の診断と治療や方針、④減酒・断酒指導、⑤アルコール隔離入院を含めた入院治療などです。アルコール依存症とその関連臓器疾患治療の機会になるよう努めます。

「アルコール外来」の予約

診療日:木曜日(毎週) 午後

医師:白石 光一 (医学部附属東京病院副院長・消化器内科 教授)

日本アルコール・アディクション医学会 評議員)

ご予約はお電話受け付けております。

お問い合わせ

TEL:03(3370)2321(代表)

